

女性がもっと活躍できる静岡県づくり事業【静岡県】

地域の実情と課題

本県の女性の就労状況は、出産・子育て期に一旦退職する傾向が全国平均に比べて高く、また子育てを終えて再就職する場合にも非正規での雇用が多い等、培ったキャリアが断絶することが多い。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、様々な女性の課題が顕在化した。

- ・女性管理職ロールモデルが少なく、認知度も低い
- ・女性自身の管理職意欲も低く、企業も管理職登用に不安がある
- ・コロナ禍で女性相談件数が増加

事業の特徴

女性活躍の推進に意欲的な企業・団体等からなる官民一体のネットワーク「ふじのくに女性活躍応援会議」と連携・協働し、民間の企画力、発想力を活かして、女性活躍推進事業の企画・運営を行った。

また、コロナ禍で女性に寄り添う相談事業、講座を実施した。

事業の効果

- ①ライフデザイン形成支援事業
ライフデザイン出前講座参加者の参加者満足度 100%
- ②女性管理職ネットワーク構築推進事業
さくや姫サミットへの参加満足度70.2%、分科会満足度84.5%
※コロナ禍で社外コミュニケーションが減る中、参加者の交流が深まる機会となった。
- ③女性役職者育成セミナー事業
セミナーへの満足度は高く(100%)、管理職への関心も高まった
80.6%(女性役職候補者)
- ④新型コロナウイルス感染症拡大に伴う女性相談の強化
相談実績 1,226件
- ⑤コロナ下の暮らしと仕事の安心講座
講座参加者のライフプラン策定率100%、講座参加者満足度76.5%

目的・目標

〈目標〉

・女性が結婚・出産を経ても職を離れることなく働き続けている成果の指標として「事業所の管理職に占める女性の割合」を設定した。

【現状(令和元年度) 係長(相当職)24.9%。課長12.9%、部長9.8%】

【目標(令和7年度) 係長(相当職)30%、課長18%、部長12%】

〈達成状況に対する評価〉

【実績(令和3年度) 係長(相当職)25.4%。課長14.5%、部長12.3%】

「ふじのくに女性活躍応援会議」と連携・協働し、女性が活躍するための課題(①女性自身の意識改革、②経営者層の意識改革、③環境整備としての男性を含めた働き方の見直し)の解決に向け事業展開したことにより、女性自身と、女性を取り巻く環境の整備が促進された。

連携団体

(一社)静岡県商工会議所連合会/静岡県商工会連合会
静岡県中小企業団体中央会/(一社)静岡県経営者協会
(一財)静岡県銀行協会/(一社)静岡県信用金庫協会
静岡県中小企業家同友会/静岡経済同友会
(一財)静岡経済研究所/日本労働組合総連合会静岡県連合会
静岡県女性管理職の会AdvanceClub

今後の課題

女性の就業率の割合が高い地域や職種では女性役職者の割合も高い。女性活躍推進には、女性登用とともに、様々な業種・業態への女性の参画拡大を促進する必要がある。また、本県では特に若年層(15~29歳)の女性の人口流出が依然として深刻(全国ワースト3位)である。引き続き女性自身の意欲・能力の向上を図るとともに、各企業において組織的・継続的な人材育成が行われるよう働きかけていく必要がある。また、コロナ禍において、女性相談件数が増え続けており、引き続き、相談事業を継続し、相談者の悩みに寄り添うよう、取組を進めていく。

事業の概要

1 「女性活躍のためのライフデザイン形成支援事業」

「働く女性のライフデザイン出前講座」の開催

就職活動を控えた女子学生等を対象に、県内企業で活躍する女性の仕事の紹介や意見交換会を行い、多様な業種・業態の魅力ある仕事の認知度を上げ、ライフデザインを見据えた職業選択を促すとともに、職業生活と家庭の両立をイメージし、働き続ける意識を醸成した。

- ・3大学で実施、参加企業 9社
- ・参加学生数 56人

2 「女性管理職ネットワーク構築推進事業」

「ふじのくにさくや姫サミット2021」の開催

様々な分野で活躍する女性や、働き通げるためのヒントを探している女性等が集まり、情報交換や議論を行うことで、女性が一層活躍するための環境整備を進め、同時にネットワークの構築・深化を図った。

- ・さくや姫サミット 令和3年10月15日(金) 参加者 103人
- ・さくや姫サミットウェブ交流会 令和4年2月10日(木) 参加者 25人



3 「女性役職者育成セミナー」

女性自身の意識や能力の向上を図るとともに、企業に女性の人材育成と役職者への積極的登用を促すため、女性自身や経営者・上司向けの研修・セミナーを開催した。

- (1) 女性部下を持つ上司、経営者、人事労務管理者向け
 - ・令和3年11月8日(月) 参加者 25人
- (2) 既に役職者として働く女性向け
 - ・令和3年11月25日(木) 参加者 19人
- (3) 将来、役職者になることが期待されている女性向け
 - ・令和3年10月7日(木)、10月21日(木)、11月9日(火)、11月18日(木)、12月7日(火) 参加者 102人

4 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う女性相談の強化

コロナ禍の影響を受け、困難な状況に置かれている女性等に寄り添い、心の支えとなる窓口としての専門相談窓口を拡大した。

- ・「女性のための相談業務(新型コロナウイルス感染拡大に伴う強化)」 令和3年6月25日開設
- ・相談実績 1,226件

5 「コロナ下の暮らしと仕事の安心講座」

コロナ禍で顕在化した、非正規シングル女性の生活・経済面の不安を解消するための生活設計支援講座を開催した。

- ・令和3年12月11日(土) 非正規シングル女性の今後の働き方
- ・令和4年1月15日(土) 親の介護や自身の老後に向けた備え
- ・令和4年2月19日(土) 未来をひらくライフプランとマネープラン 参加者 17人